看護部だより

でまわり



2017年5月 発行責任者:久保洋子

VoL. 48

看護部 H29年度目標

平成29年度も2ヶ月が過ぎようとしています。例年になく患者数が多く相変わらず慌ただしい日々を過ごす中でも、笑顔で患者さんに接していただいていることに心から感謝致します。 今年度は経営企画室からの提案である"地域に選ばれるベストホスピタル"をめざし、戦略として「連携・信頼」をキーワードに取り組むことになりました。

看護部のテーマは昨年同様に「信頼され、感動を分かち合える看護」で自身の基本的看護力を 見直し専門性を高めることを目標にしています。

7月には、病棟の再編があり、異動が多くあります。 PNSの暗黙知の伝承や連携・ペアの力がその為に活かされることにも期待したいと思います。

また、年頭に院長先生の言葉にもありましたように、今年は接遇を大切にしたいと思っています。一人一人が思いやり、相手の尊厳を守れる対応がいつでもどこでもできるような組織を目指したいと思います。

出会いを大切に、自ら選んだこの仕事を誇りにして成長していきましょう。

看護部長 久々湊 智予

教育委員会

「自主性・自律性の向上を図り、キャリアデザインを描ける」

本年度、久々湊看護部長の教育方針のもと、当院のクリニカルラダーの立て直しを行い、新ラダーレベルに基いた研修が始まったばかりです。「継続教育」に添って、ラダーレベル毎に研修内容も計画し、院内トピックス研修も計画しています。また、市民病院の職員としてふさわしい人材育成を目指し、今年度は接遇研修も計画していますので、積極的な参加を期待しています。

業務委員会

「看護体制・看護業務の見直しを行い、効率的かつ快適な看護環境の構築を図る」

- ①看護方式PNSの推進:リーダー業務監査の実施、部署の組織監査の実施、グループ活動についての検討
- ②看護補助者・クラーク業務の整理:業務拡大のための業務整理とその検討
- ③退院時アンケートによる質の評価の検討:アンケート結果に対する改善策の対応方法の再検討

看護情報管理委員会

「患者・看護が見える看護記録の実践」

-医療チーム間連携を重視し、看護必要度を活用した看護記録の質改善に取り組もう-院内・地域内で多職種連携が求められる中、看護師の役割を十分発揮することが求められています。看 護師は、患者・家族のサポーターであり患者・家族の状況や思いを把握し、代弁者となります。患者・家 族の状況や思いを多職種間で共有するために、看護必要度を活用した患者・看護が見える看護記録に取り 組んでいきます。

看護基準手順委員会

「経験年数に関係なく、最新医療、看護手順から逸脱することなく、対象者(患者)に 安心、安全な看護が提供できる」

具体的には、下記の活動を行っていきます。

- ① 今までの看護基準手順マニュアルの整備
- ② 新規看護基準マニュアルの作成
- ③ 看護基準手順の遵守率調査

電子カルテトップページにある看護基準手順を活用する頻度が増し、安全な看護の提供につながるよう活動していきます。

各部署目標



外来

「おもてなしの心で、安全・安心な信頼される看護をスマイルで提供する」・

外来は、患者さんが病院で初めに出会う医療スタッフとして、礼節ある対応や接遇、安全・安心な看護・ 医療を受けて頂くためにも専門的知識・技術の取得が必要であると考え、「教育」「ホスピタリティー」 「PNS」の3グループで年間計画を立案し、目標達成に向けた活動に取り組みたいと思います。

手術室

「安心・安全な手術室看護の実践」

今年度からPNSを本格的に導入し、パートナー・グループ活動を実践していくこととしました。 【グループ活動】チーム術前:手術室Nsが行う術前オリエンテーションを充実させる

チーム安全:手術室内の基準・手順を見直し安全な手術看護を実践する

3 東

「患者を尊重し、専門性の高い看護を提供する」・

急性期、緩和ケア、化学療法など、様々な状況にある患者さん一人ひとりの気持ちを尊重し疾患に応じた適切な看護が提供できるよう、チームで関わっていこうと思います。また、患者さんへのケアを通して信頼関係を築き、できるだけ快適に入院生活が過ごせるよう努めていきたいと思います。

Aチーム目標 統一した手順で看護を提供できる Bチーム目標 疾患に応じた退院支援ができる

3 西

「個々のアセスメント能力を高め、患者さんの方向性を捉えた看護ケアの提供ができる」・

3階西病棟は整形外科病棟として、手術加療を必要とされる患者さん方の看護に携わっています。

19床ではありますが、年間500件の手術があり、多くの患者さん方の周手術期に関わってきました。 入院期間が短いなかで、出会いを大切にし、日々、安全・安楽な看護の提供が出来るよう取り組んでまい りたいと思います。 ■

【グループ活動】 •

適切な治療・看護の提供ができる・・・CPチーム、退院支援チーム 褥瘡発生ゼロをめざす

・・・褥瘡対策チーム 全員で取り組む学習会

4 東

「患者・家族が、『大切にして頂いた』と感じることができる看護実践」

-基本的ルールに基づいた看護提供-

H29年7月の病棟再編に伴い、看護スタッフの大幅な異動があります。その状況になっても看護の質を低下することなく提供し、その後も看護の質の維持・向上に努める事が求められています。その為には、基本的ルールの遵守は、質の確保とともに安全の確保からも必要不可欠です。今年度、基本に立ち返り基本的ルールを再度習得しつつ、専門性の高い看護実践が行えるよう取り組みます。

4 西

「お互いを信頼し合い、患者の為に行動できる」 ~笑顔で感謝・退院支援~

前年度と目標は継続。サブタイトルで、今年度特に取り組んでいくことをあげました。

【グループ活動】 Aチーム「環境調整」 Bチーム「退院支援」 A・Bチーム「看護必要度」 スタッフー丸となって、取り組んでいくことで、お互いを信頼し、指摘し合える環境作りを行う。 感謝の気持ちを忘れず、患者のために行動できるように一年間取り組んで行きたいと思います。

包括

「つながる医療の実践」~患者・家族、それを支える地域の方々との連携強化~

地域包括ケア病棟は3年前の10月、国の政策で全国一斉に設立されました。地域包括ケア病棟は「地域包括ケアシステム」の一部でありその目的は高齢者や要介護者が疾病を抱えながらも、住み慣れた場所で自分らしい生活を続けられるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して患者さんをサポートすることにあります。「もう一度、在宅復帰を目指したい!」と日々頑張っていらっしゃる患者さんのお力になれるよう、患者さんを在宅で支える方々と繋がる事で、一緒に目標達成できるように取り組みたいと思います。

回復

「患者・家族の思いを達成させるために、協働(ペア・チーム・他職種と)しよう!」 グループ活動

ブルーチーム:目標「退院後、生活者としてのイメージを持ち、日常生活動作獲得の支援が出来る」

行動計画:排泄動作の自立支援に関する取り組み

ピンクチーム:目標「パンフレットを用いた退院支援を行い、患者・家族が不安なく退院が出来る」

行動計画:術後の脱臼予防に関する学習会とパンフレットの作成~退院指導

4月より新人看護師として働かせて頂くことになりました今 川です。特技はないのですが、スポーツをしていたので体を動 かすことが好きです。サークル活動もあるのでぜひ参加してみ たいと思います。

一日でも早く仕事に慣れてみなさんのお役に立てるように頑 張っていきたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるか と思いますがご指導よろしくお願いします。



今川

4月から看護師とし て働いています。釣り や素潜り、シュノーケ リング等、体を動かす ことが好きで、趣味は たくさんあります。看 護師としての今年の抱 負は患者さんの言葉に



内野

耳を傾け信頼される看護師になりたい と思っています。そのために、看護的 な技術面・知識はもちろんですが、自 身の言動に気を付け責任ある行動をし ていきたいと思います。また、先輩方 とコミュニケーションを図りながら自 己研鑽していきたいと思いますのでよ ろしくお願いします。

新人看護師の大山で す。神村学園高等部出 身です。趣味は音楽を 聴くことで特にK-POP が好きです。特技は、 中学までバレーボール をしていたので観戦し たり実際にプレーする

大山

ことが好きです。これから看護師と してわからないこともいろいろある と思いますが、日々学習しながら立 派な看護師になれるように頑張って いきたいと思います。また、笑顔を 忘れず患者さんやスタッフの方に信 頼されるよう頑張りますのでよろし くお願いします。

4月に入職し、現在 ローテーション研修を させて頂いています。

趣味は温泉・旅行で す。今は沖縄と京都に 行きたいと考えていま す。特技は管楽器をな んでも演奏することが



出来ること、太鼓ができることです。

看護師としても社会人としても1年 目でご迷惑をおかけすることも多々あ ると思いますが、日々の学びや気づき を大切に頑張りたいと思っています。 よろしくお願いします。



野田女子高校専攻科 を卒業し、4月より新 人看護師として入職し ました。趣味はツーリ ングやカラオケ、温泉 めぐりなどです。患者 さん一人一人に向き合 い、信頼される看護師



坂元

を目指したいと思います。未熟なた めにご迷惑をお掛けすることがある と思いますが、日々の気づき・学び を大切にして成長できるよう頑張り ます。よろしくお願いします。

新人看護師の高柳で す。出身校は神村学園 専修学校です。趣味・ 特技は、旅行に行った りスポーツをすること が好きで特にバトミン トンが好きです。なり たい看護師像は、患者



様の気持ちに立つことができる看護師 です。分からないことも多く、皆さん にご迷惑をおかけすることもあると思 いますが、一生懸命頑張りますので、 ご指導・ご助言宜しくお願いします。

4月より看護師として 働くことになりました田 代です。趣味は映画鑑賞 やフットサル、卓球で、 特別に上手い訳ではない のですが、たまに友人と 集まり身体を動かすこと が好きです。今後も自身



田代

の健康が維持できるように運動を取り 入れながら、看護師として患者さんの お役にたてるように努力していきたい と思いますので、よろしくお願いしま す。

4月より看護師とし て入職しました毛利で す。趣味は温泉・旅行 に行く事です。

今後は休みを利用して 旅行に行ったりと、更 に楽しみたいのでオス スメなどあれば教えて



下さい。今後の抱負として、今研修等 でたくさん学ばせて頂いた基本を忘れ ず1つでも早く仕事を覚えたいです。 そして、患者様や御家族、先輩などス タッフより安心され頼られる看護師を 目指して頑張っていきたいと思います のでご迷惑お掛け致しますがご指導宜 しくお願い致します。

4月より看護師とし てローテーション研修 をさせていただいてい ます。今年の3月に川 内看護専門学校を卒業 しました。

私の趣味は、映画鑑

賞やドライブ、温泉め 山元 ぐりです。もともと旅行も好きで、学 校に通っている間はなかなか旅行に行 けなかったので、今年は旅行に行きた いと思います。

新人看護師1年目で、皆さんにご迷 惑をかける事も多いと思いますが一生 懸命頑張りますので宜しく御願いしま

鹿屋看護学校で3年 間学び、この春から看 護師として働かせて頂 くことになりました。 患者様の命を預かると いう責任ある仕事に就 くことができ、喜びと 共に緊張と不安で胸が



吉原

いっぱいですがシャドウ研修では先 輩方から様々な事を丁寧に教えて頂 き、充実した毎日を送っています。 先輩方に少しでも近づけるよう、ま た患者様から「あなたになら安心し て任せられる」と言って頂けるよう な看護師になるために一生懸命頑張 りますのでご指導ご鞭撻のほど宜し くお願い致します。

院內研修

看護研究癸表会を終えて

外来 折小野

平成28年度看護研究発表会は3月10日に開催されました。テーマを決定し研究を進めていく中で悩み、研究をまとめる事の大変さや難しさを感じることもあったと思います。

しかし修正を行いながらもまとめた内容をしっかりと発表されとても良い発表会になりました。 研究を行う中で気づく看護なども多くあると思います。課題も多くあり今後に活かし今年度はさらに 良い発表会になればと思います。

H29年度プリセプター・エルダー研修を終えて

平成29年度プリセプター・エルダー研修を1月24日・3月14日で担当させていただきました。1月24日は「新人看護師研修制度について理解する」「教育に関する基礎知識を理解する」を目標に講義を実施しました。皆真剣に向き合ってくれており、プリセプターとしての自覚が芽生えているのではないかと感じました。3月14日は「他部署が行う看護技術に関する講義内容を理解する」を目標に、実際に模擬授業を各部署行いました。修正が必要な部分もありましたが、前年度の分を参考にしながら、自分たちなりにまとめられていたのではないかと思います。

気負うことなく、新人・エルダーや他のスタッフとともに1年間頑張っていけるよう、今後もサポートしていく必要があると感じました。

4 階西病棟師長 西川



新人看護師オリエンテーション教育を終えて

回復リハビリ病棟

新人看護師オリエンテーション教育の中でプリセプターの役割、看護観、技術、人に教えるというのは想像以上に大変でした。指導していく為には自分が理解していなければ行えない事、相手に伝える事の難しさ、皆同じ指導を行うのではなく、一人一人個別性のある指導が大切である事を学びました。また、新人の頃、指導して頂いた看護の中で、自分が大切にしている事を次の新人看護師に伝えたいという思いや、自分も育てられてきた事への感謝の気持ちにも気付く事ができました。自分自身の成長するチャンスとなると同時にスタッフの支えがあって実施できた事が私にとって深い学びとなりました。



ミニナラティブ

3 階東病棟 宇都

患者さんは70歳代男性で胃癌のため手術目的にて 入院されました。

手術当日、患者に不安を問うと特にないと言われ、表情も穏やかで、気持ち的に強い方だなという印象でした。

手術は問題なく終了しましたが、術後の経過があまり 良くなく、日々の治療でストレスがかかり、不安も多 く述べるようになりました。

私は少しでも気分転換を行おうとケアの声かけを行いましたが拒否され、次の日別の看護師がケアの声掛けをすると「やる」と言っていました。私は不安の大きい中、信頼関係が気付けていない看護師に頼みたくない心境だったと思います。その時から少しでも時間が出来れば患者の所へ行き、コミュニケーションを図るようにしました。 •

するとある日、患者より洗髪と足浴をしてほしいと希望があり、また色々な不安も話して頂けるようになりました。

私はやっと少しは信頼関係が気付けたと嬉しい気持ち と同時に、今までいかに自分の関わりが出来ていなかったのかと反省しました。

家族の面会もあまりなく、不安の大きい毎日の中で患者は看護師でもいいから支えなってくれる相手が必要だったのかもしれません。この関わりで信頼関係を気付く事の大切さを深く学びました。

マイブーム

3 階西病棟 上三垣

私は、昨年から始めたことがあります。それはメダカの飼育です。 「ビオトープ」という言葉を、耳にしたことはありませんか?ビオトープとは、ビオ (bio バイオ) が生命、トープ (topos トポス) が場所という意味で、つまり、自然な生態系を身近に楽しむ空間という意味合いのようです。

きっかけは小学校1年生だった娘の夏休みの課題(笑)単純に、生き物 観察でした。ちなみに、メダカにも種類があって、うちのプランターに いるのは、黒メダカ・白メダカ・ヒメダカです。他にも、ミナミヌマエ ビやヒメタニシも一緒にいます。

メダカはもちろん、ペットのように話しかけても答えてはくれません。 しかも、小心者でうちの家族以外が顔を近づけると、水草に身をひそめ てしまいますが、知っている顔が近づくと、近寄ってきてくれます。

また、餌の時間には一列に並んでくれたり、地味

こだけど、ほっこりかわいいです。 •

興味のある方は、この夏暑さを和らげてくれるようなビオトープ、試してみてはいかがですか?



经兼换记

新年度がはじまり2か月余りが過ぎ、新人看護師の初々しい白衣姿が、日を重ねるごとに馴染んできた頃ではないでしょうか。本年度初めて導入した"シャドウ研修"を通して、配属部署の選択に役立ててほしいと思います。また、今年度看護部では、職員の「接遇」にも取り組んでいきます。今一度、ポケットマニュアルを各自参照し、看護職としてふさわしい身だしなみ・接遇マナーに心がけましょう。(久保)